

ポンポンシュシュ
Pompon Chouchou -花と菓子と-



[創業年] 2018年(平成30年)

[売場面積] 158.0㎡(47.9坪)

[事業従事者数] 1.0人

[営業時間] 9:00~17:00

[定休日] 土日祝日

[商品構成]

・切り花	8.5%
・枯れない花	7.2%
・サンドランチセット	6.0%
・花教室	5.4%
・花ケーキ	5.0%
・ケーキセット	4.5%
・その他	3.2%

[店舗所在地] 大分県玖珠郡玖珠町大隈246-1

[URL・SNS] <https://www.ono-flower.com/>

[経営理念]

「PomponChouchou はフランス語で「愛おしい者の頭を撫でると幸せになれる」=人を育てる事で、企業も自らも育つ」という思いで付けています。代表も男3人の子育て世代の女性です。家庭と仕事との両立に悩みを持ったから、仕事と生活を放さない「花のある暮らしカフェ」を取り入れた店を開きました。PomponChouchou をご利用頂いたお客様やスタッフが笑顔になって、その家族や周りの方まで幸せを与えて欲しいと思っています。女性が輝ける社会の構築も目指しています。

また、教育業にも携わる事から、技能士の育成に力を入れています。フラワーデザイン教室を開き20年になり、今まで教えてきた生徒さんが、私達の仕事に憧れを持って今も頑張り続けています。

そんな方達に働きながら輝ける場を作ってあげたい、その方々と一緒に故郷玖珠町を魅力的な町にしたいと思っています。

花の彩り空間で、しあわせを広げる菓子と花とのコラボ

[お店の概要]

平成30(2018)年に、オンライン販売のOnonTradeを立ちあげた。同社は、人口約15,000人強の大分県玖珠町にあり、人口の少ない地域で、商圈に関係にとらわれず活動をより広範囲に届けるためにインターネット販売を活用したが、さらに令和2(2020)年に実店舗のカフェ Pompon Chouchou (ポンポン・シュシュ) を設けた。

同社代表は20年近くにわたりフラワーデザインの仕事に携わり、大分県内のフラワ

一装飾技能士の要職に就くなどフラワー業界に貢献。平成 16（2004）年に実家の花卉店、有限会社花の店タケウチに入社し、花卉業界を経験したことで、より多角的に花のある暮らしの価値を見いだした。

菓子製造を学び、花の魅力を多くの方に知ってもらおうと立ちあげた店舗では、食用花（エディブルフラワー）を使った洋菓子の販売のほか、飲食の提供を行っている。

また、生花からガーデニング、プリザーブドフラワーまで花に関する講座を開設している。

【お店の経営ノウハウ】

店名の Pompon Chouchou には、「愛おしい者の頭を撫でるとしあわせになれる」との意味から、花を通してお客様とスタッフが笑顔になって、しあわせを広げ、分かちあえればとの願いが込められている。

塀に囲まれ、木々の多いお店全体は森の中のカフェのよう。多くの花や木に囲まれ、子どもづれの方でも安心して過ごすことができるようになっている。菓子商品として、国内でまだなじみのない食用花（エディブルフラワー）を使った花ケーキ、花クッキーをはじめ、贈答用にドライフラワーを入れたガートショコラやチーズケーキなどを製造販売している。素材の食用花は、種子段階から農薬不使用であることなどにこだわり、生産は地域の生産者に委託している。

インターネットの強みを駆使し、オンラインでのレッスンのほか、スマホ専用の同店オリジナルのクーポンを作成。クーポンは来店するとポイントがたまるほか、アプリ内から情報が発信できることから、密度濃く若い世代の顧客獲得に繋がっている。



生花やプリザーブドフラワーの花材が自宅に届き、オンライン受講ができる。



左：マーガレット型の「花ケーキ」。溝に合わせて切ると 16 等分に分けられるという工夫つき。
右：食用花を使用した 5 つの味のサブレの詰め合わせ。透明クリアケースに入っており、飾ってもよし、食べた後は花を生ける器としても利用できる。